

事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称	施策I-3-2 情報発信等誘客宣伝活動の強化
---------	---------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	観光振興課長 堀江 隆典	電話番号	0852-22-6298
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	観光情報発信事業
目的	(1) 対象 さまざまな観光ニーズを持つ人々 (2) 意図 島根県の観光地の魅力を伝え、島根県への観光誘客の拡大を図る。
事業概要	【しまね観光ナビゲーション事業】インターネット利用者に対し観光情報を提供するためのホームページの作成・維持管理を実施する 【県外観光情報発信事業】島根県のイメージアップを図るとともにさまざまな観光ニーズを持つ人々に対して島根に長期滞在してもらうために旅行会社等を利用した宣伝等を行う

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	観光情報提供数	目標値	8,800,000.0	9,200,000.0	9,600,000.0	10,000,000.0	アクセス	
	式・定義	しまね観光ナビゲーションのページ全体の年間アクセス数	取組目標値						
			実績値	8,360,676.0					
			達成率	-	-	-	-	%	
2	指標名	観光入込客延べ数	目標値	33,370.0	33,530.0	33,690.0	33,850.0	34,000.0	千人
	式・定義	毎年の観光動態調査結果	取組目標値						
			実績値	33,158.0					
			達成率	99.4	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	42,772	52,776
うち一般財源(千円)	42,432	52,776

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

<p>【しまね観光ナビゲーション事業】 しまね観光ナビトップページへのアクセス数は、平成23年度以降増傾向にあったが、検索順位(SEO)の低下などによりH27年度は減少に転じた。 【県外観光情報発信事業】 さまざまな観光ニーズを持つ人々に対して、県外事務所等における情報発信、旅行会社等を利用した宣伝等を実施した。</p>

6. 成果があったこと(改善されたこと)

<p>【しまね観光ナビゲーション事業】 海外ユーザーからのアクセス数、並びにサイト全体へのアクセス数が増加した。 【県外観光情報発信事業】 観光施設や県外事務所等で観光パンフレット配布や観光情報提供を実施し、発地・着地で島根の魅力を伝えることにより、観光誘客や観光周遊に役立っている。</p>
--

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

<p>①困っている「状況」 【しまね観光ナビゲーション事業】 しまね観光ナビのトップページへのアクセス数について、特にスマートフォンユーザーの当該アクセス数が減少した。</p>
<p>②困っている状況が発生している「原因」 【しまね観光ナビゲーション事業】 しまね観光ナビはスマートフォン未対応のページ割合が高く、また古いコンテンツ情報が増加してきたことから、サイト上の検索順位(SEO)が低下している。</p>
<p>③原因を解消するための「課題」 【しまね観光ナビゲーション事業】 スマートフォン未対応のページの順次改修が必要だが、当該改修には一定の予算が必要である。古い情報の更新などコンテンツの量と質を改善する上で、県担当者等による当該更新作業等のみでは限界がある。</p>

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

<p>【しまね観光ナビゲーション事業】 サイト上の検索順位(SEO)の向上を図るため、スマートフォン未対応のページを順次改修するとともに、県内市町村担当者にイベント情報を直接入力してもらうよう、依頼・調整を進める。 また海外ユーザーなどサイトのトップページを介さずアクセスする機会が増えているため、今後はトップページのみならずサイト全体へのアクセス数を成果指標として用いる。</p>

9. 追加評価(任意記載)

--

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。